

3	既存地下の処理 [3.2.6]	既存地下の補修及び処置 補修箇所の形状、長さ、数量等 ※図示 POS工法及びPPOS工法（機械的固定工法）の既存保護層を撤去し、防水層を非撤去とし立上り部等の処置 ※改修標準仕様書3.2.6(4) (g) (g)①～③による ※改修標準仕様書3.2.6(4) (g) (g)①～③による 設備機架台、配管受部、パラベツト、貫通パイプ回り、手すり、丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部の納まり部処理 ※図示による。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する。	既存壁木等の撤去 ・行う（範囲・図示） ・行わない 地下補修の工法 ※図示 板材折曲げ形の壁木の取付方法 ※図示 壁木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の（・1・1.15・1.3）倍の風圧力に対応した工法																																																																																																																			
	4	アスファルト防水 [3.3.2~5] [表3.3.3~10]	<p>屋根保護防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P2A</td> <td>A-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーネックロス 70g/㎡程度</td> <td rowspan="3">・乾式保護材 ・コンクリート 押え ・れんが押え ※JIS R 1250</td> </tr> <tr> <td>A-2</td> </tr> <tr> <td>A-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P1B</td> <td>B-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">※フラットヤー ネックロス (70g/㎡程度)</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>B-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P2A1</td> <td>A1-1</td> <td rowspan="3">(材質) ※JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA（スキン等 付き） 厚さ ※25mm・50mm</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>A1-2</td> </tr> <tr> <td>A1-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P1B1</td> <td>B1-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>B1-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.5及び表3.3.6による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.4による 平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床下仕上げ ※水上 60mm以上 ・乾式保護材 産業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形し、オートクレープ養生したもの 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものを (品質・性能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類・規格</th> <th>産業系パネルⅠ類 (寒冷地仕様)</th> <th>産業系パネルⅡ類 (一般地仕様)</th> <th>金属複合板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法(mm)</td> <td>厚さ(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法の許容差</td> <td>厚さ：+10%、-5%、幅：±1%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出荷時の含水率</td> <td>出荷時において10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>曲げ強さ・曲げモジュール</td> <td>標準時 550以上</td> <td>450以上</td> <td>300以上</td> </tr> <tr> <td>(N・cm) (30'×40cm)</td> <td>凍結融解完了時 400以上</td> <td>320以上</td> <td>250以上</td> </tr> <tr> <td>おける単位幅(1cmあたりの曲げモジュール)</td> <td>(試験サイクル数) (300)</td> <td>(200)</td> <td>(300)</td> </tr> <tr> <td>吸水率 (%)</td> <td>20以下</td> <td>20以下</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>吸水による長さ変化率 (%)</td> <td>0.07以下</td> <td>0.07以下</td> <td>0.01以下</td> </tr> <tr> <td>耐凍融融解性能</td> <td>不燃</td> <td>不燃</td> <td>表面材は不燃</td> </tr> <tr> <td>耐衝撃性能</td> <td>質量500g（産業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。</td> <td>質量500gのおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>剛性 (E×I)</td> <td>スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性</td> <td></td> <td>80,000N・cm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験方法 1) 寸法の測定方法 (厚さ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めてパネルの厚さとする。 (幅) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法をJIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する目量が1mmの1級コンベックスルーラー又は、JIS B 7516「金属製直尺」に規定する目量が1mmの1級直尺を用いて測定する。 2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央全幅に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部約のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了後の合計4項目にわたって測定する。(産業系パネルⅡ類は200サイクルまでとする。)なお、荷重を加える前の平均速度は1～3分間で予想最大荷重に達する程度とする。 3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。 4) 耐凍融融解試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。 5) 吸水による長さ変化率試験は、試験体(幅40mm×長さ160mm×厚材厚さ)を乾燥機に入れ、その温度を60±3℃に保ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム(試薬)」に規定する塩化カルシウム又はJIS K 1464「工業用乾燥剤」に規定する品質に適合するシリカゲルを調湿したデシケータに入れ、常温まで冷却する。次に、試験体の種間間隔が140mmになるように種間を調湿。その後、1/150mm以上の長さ方向をもつコンパレータを用いて種間間の長さを測定し、それを基準(L1)とする。次に試験片の長さ方向を水平にこぼ立てし、その上端が水平下約30mmとなるように保持して、</p> <p>屋根露出防水 防水層の種類 [表3.3.7~9]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 [G]</th> <th colspan="2">仕上塗材</th> <th rowspan="2">高日射反 射率の防 水の適用 [G]</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">M4C</td> <td>C-1</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>C-2</td> </tr> <tr> <td>C-3</td> </tr> <tr> <td>C-4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">M3D</td> <td>D-1</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>D-2</td> </tr> <tr> <td>D-3</td> </tr> <tr> <td>D-4</td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	絶縁用シート	立上り部の保護	P2A	A-1			※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーネックロス 70g/㎡程度	・乾式保護材 ・コンクリート 押え ・れんが押え ※JIS R 1250	A-2	A-3	P1B	B-1			※フラットヤー ネックロス (70g/㎡程度)		B-2	P2A1	A1-1	(材質) ※JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA（スキン等 付き） 厚さ ※25mm・50mm				A1-2	A1-3	P1B1	B1-1					B1-2	分類・規格	産業系パネルⅠ類 (寒冷地仕様)	産業系パネルⅡ類 (一般地仕様)	金属複合板	寸法(mm)	厚さ(mm)			寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%			出荷時の含水率	出荷時において10%以下			曲げ強さ・曲げモジュール	標準時 550以上	450以上	300以上	(N・cm) (30'×40cm)	凍結融解完了時 400以上	320以上	250以上	おける単位幅(1cmあたりの曲げモジュール)	(試験サイクル数) (300)	(200)	(300)	吸水率 (%)	20以下	20以下	1以下	吸水による長さ変化率 (%)	0.07以下	0.07以下	0.01以下	耐凍融融解性能	不燃	不燃	表面材は不燃	耐衝撃性能	質量500g（産業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下		剛性 (E×I)	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性		80,000N・cm以上	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗材		高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考	種類	使用量	M4C	C-1			※製造所の 仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	C-2	C-3	C-4	M3D	D-1			※製造所の 仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	D-2	D-3
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																																																																	
P2A	A-1			※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上 又はフラット ヤーネックロス 70g/㎡程度	・乾式保護材 ・コンクリート 押え ・れんが押え ※JIS R 1250																																																																																																																	
	A-2																																																																																																																					
A-3																																																																																																																						
P1B	B-1			※フラットヤー ネックロス (70g/㎡程度)																																																																																																																		
	B-2																																																																																																																					
P2A1	A1-1	(材質) ※JIS A 9521による押出 法ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA（スキン等 付き） 厚さ ※25mm・50mm																																																																																																																				
	A1-2																																																																																																																					
	A1-3																																																																																																																					
P1B1	B1-1																																																																																																																					
	B1-2																																																																																																																					
分類・規格	産業系パネルⅠ類 (寒冷地仕様)	産業系パネルⅡ類 (一般地仕様)	金属複合板																																																																																																																			
寸法(mm)	厚さ(mm)																																																																																																																					
寸法の許容差	厚さ：+10%、-5%、幅：±1%																																																																																																																					
出荷時の含水率	出荷時において10%以下																																																																																																																					
曲げ強さ・曲げモジュール	標準時 550以上	450以上	300以上																																																																																																																			
(N・cm) (30'×40cm)	凍結融解完了時 400以上	320以上	250以上																																																																																																																			
おける単位幅(1cmあたりの曲げモジュール)	(試験サイクル数) (300)	(200)	(300)																																																																																																																			
吸水率 (%)	20以下	20以下	1以下																																																																																																																			
吸水による長さ変化率 (%)	0.07以下	0.07以下	0.01以下																																																																																																																			
耐凍融融解性能	不燃	不燃	表面材は不燃																																																																																																																			
耐衝撃性能	質量500g（産業系パネルⅠ類は1,000g）のおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。	質量500gのおもりを高さ1.0mか ら試験体の弱点部に落とすとき、 裏面に達する穴があかないこと。 残留変形量1/100以下かつ加 圧時の最大変形量4/100以下																																																																																																																				
剛性 (E×I)	スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に、荷重 720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性		80,000N・cm以上																																																																																																																			
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗材		高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考																																																																																																															
				種類	使用量																																																																																																																	
M4C	C-1			※製造所の 仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																															
	C-2																																																																																																																					
	C-3																																																																																																																					
	C-4																																																																																																																					
M3D	D-1			※製造所の 仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																															
	D-2																																																																																																																					
	D-3																																																																																																																					
	D-4																																																																																																																					
5	改質アスファルトシート [3.4.2.3] [表3.4.1~3]	<p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.7による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による 脱気装置の種類 ※アスファルトルーフィング類製造所の指定 脱気装置の設置数量 ※アスファルトルーフィング類製造所の指定 屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p> <p>屋上排水 [表3.3.10]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>保護層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P1E</td> <td>E-1</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>E-2</td> </tr> <tr> <td colspan="4">E-1の場合で工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常に接する部位） 押え金物の材質及び形状寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 屋上排水溝 ※図示</td> </tr> </tbody> </table> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反 射率の防 水の適用 [G]</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">M4AS</td> <td>AS-T1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>AS-T2</td> </tr> <tr> <td>AS-J2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M3AS</td> <td>AS-T3</td> <td rowspan="3">配管室屋上</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ○設ける ○設けない 改修用ドレン ○設ける ○設けない</td> </tr> <tr> <td>AS-T4</td> </tr> <tr> <td>AS-J1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4AS1</td> <td>AS-I1</td> <td rowspan="3">JIS A 9521 (建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材2種1号又は2号 厚さ ※25mm・50mm</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>M4AS1</td> </tr> <tr> <td>POAS1</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による 脱気装置の種類 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 脱気装置の設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定 押え金物 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 絶縁断熱工法の防水シート ・設置しない</p> <p>防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反 射率の防 水の適用 [G]</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">POS</td> <td>S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-F2</td> </tr> <tr> <td>S-M1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">SSS</td> <td>S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-F2</td> </tr> <tr> <td>S-M1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4S</td> <td>S-M1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-M2</td> </tr> <tr> <td>S-M3</td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	保護層	P1E	E-1		・設ける ・設けない	E-2	E-1の場合で工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常に接する部位） 押え金物の材質及び形状寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 屋上排水溝 ※図示				工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考	M4AS	AS-T1			※製造所の 仕様			AS-T2	AS-J2	M3AS	AS-T3	配管室屋上		※製造所の 仕様		脱気装置 ○設ける ○設けない 改修用ドレン ○設ける ○設けない	AS-T4	AS-J1	M4AS1	AS-I1	JIS A 9521 (建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材2種1号又は2号 厚さ ※25mm・50mm		※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない	M4AS1	POAS1	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考	POS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	S-F2	S-M1	SSS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない	S-F2	S-M1	M4S	S-M1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない	S-M2	S-M3																																			
工法	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																			
P1E	E-1		・設ける ・設けない																																																																																																																			
	E-2																																																																																																																					
E-1の場合で工程3を行う部位（※貯水槽、浴槽等常に接する部位） 押え金物の材質及び形状寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 屋上排水溝 ※図示																																																																																																																						
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考																																																																																																																
M4AS	AS-T1			※製造所の 仕様																																																																																																																		
	AS-T2																																																																																																																					
	AS-J2																																																																																																																					
M3AS	AS-T3	配管室屋上		※製造所の 仕様		脱気装置 ○設ける ○設けない 改修用ドレン ○設ける ○設けない																																																																																																																
	AS-T4																																																																																																																					
	AS-J1																																																																																																																					
M4AS1	AS-I1	JIS A 9521 (建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材2種1号又は2号 厚さ ※25mm・50mm		※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	M4AS1																																																																																																																					
	POAS1																																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考																																																																																																																
POS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-F2																																																																																																																					
	S-M1																																																																																																																					
SSS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-F2																																																																																																																					
	S-M1																																																																																																																					
M4S	S-M1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-M2																																																																																																																					
	S-M3																																																																																																																					
6	合成高分子ルーフィングシート防水 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]	<p>防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反 射率の防 水の適用 [G]</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">POS</td> <td>S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-F2</td> </tr> <tr> <td>S-M1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">SSS</td> <td>S-F1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-F2</td> </tr> <tr> <td>S-M1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M4S</td> <td>S-M1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※製造所の 仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>S-M2</td> </tr> <tr> <td>S-M3</td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考	POS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	S-F2	S-M1	SSS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない	S-F2	S-M1	M4S	S-M1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない	S-M2	S-M3																																																																																		
工法	種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考																																																																																																																
POS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-F2																																																																																																																					
	S-M1																																																																																																																					
SSS	S-F1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-F2																																																																																																																					
	S-M1																																																																																																																					
M4S	S-M1			※製造所の 仕様		脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	S-M2																																																																																																																					
	S-M3																																																																																																																					
7	塗膜防水 [3.6.2.3] [表3.6.1~3]	<p>防水層の種類 [3.6.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">高日射反 射率の防 水の適用 [G]</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">POX</td> <td>X-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※主材料の 製造所の仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>X-2</td> </tr> <tr> <td>X-1H X-2H</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">L4X</td> <td>X-1</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">※主材料の 製造所の仕様</td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">脱気装置 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>X-2</td> </tr> <tr> <td>X-1H X-2H</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P1Y</td> <td>Y-2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>Y-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P2Y</td> <td>Y-2</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">保護層 ・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>Y-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>X-1 (純線工法)の脱気装置の種類 ※主材料の製造所の仕様 X-1 (純線工法)の脱気装置の設置数量 ※主材料の製造所の仕様</p> <p>シーリング改修工法の種類 [表3.1.2] [3.7.2~8] [表3.7.1]</p> <p>シーリング ○シーリング充てん工法 ・シーリング再充てん工法 ・拡張シーリング再充てん工法 ・ブリッジ工法 ポンドブローカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類 (記号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水押え水切り</td> <td>MS-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所 ※図示による 打継目地 シーリング材の目付寸法 ※改修標準仕様書3.7.3(a)(1)~(3)による 接着性試験 ※簡易接着性試験 ※引張接着性試験</p> <p>この材質 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ルーフトレンドレン</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ろく屋根用 (○縦型・横型)</td> <td>配管室屋上ドレン (2箇所)</td> </tr> <tr> <td>○バルコニー用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○バルコニー中継用</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>この受け金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※改修標準仕様書表3.8.2により、溶融亜鉛めっきを行ったもの</p> <p>多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 鋼管製といの防露巻き ・適用する (工法： ※標準仕様書表13.5.4による) ・適用しない</p> <p>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による たてどい受金物の取付け ※図示</p> <p>アルミニウム製壁木 [表3.9.1] [3.9.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)</th> </tr> </thead> </table>	工法	種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考	種類	使用量	POX	X-1		※主材料の 製造所の仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない	X-2	X-1H X-2H	L4X	X-1		※主材料の 製造所の仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない	X-2	X-1H X-2H	P1Y	Y-2					保護層 ・設ける ・設けない	Y-2	P2Y	Y-2					保護層 ・設ける ・設けない	Y-2	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)	防水押え水切り	MS-2	種別	施工箇所	○ろく屋根用 (○縦型・横型)	配管室屋上ドレン (2箇所)	○バルコニー用		○バルコニー中継用		種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																											
工法	種別	施工箇所				仕上塗料				高日射反 射率の防 水の適用 [G]	備考																																																																																																											
			種類	使用量																																																																																																																		
POX	X-1		※主材料の 製造所の仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない																																																																																																																
	X-2																																																																																																																					
	X-1H X-2H																																																																																																																					
L4X	X-1		※主材料の 製造所の仕様			脱気装置 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	X-2																																																																																																																					
	X-1H X-2H																																																																																																																					
P1Y	Y-2					保護層 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	Y-2																																																																																																																					
P2Y	Y-2					保護層 ・設ける ・設けない																																																																																																																
	Y-2																																																																																																																					
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																																																																																					
防水押え水切り	MS-2																																																																																																																					
種別	施工箇所																																																																																																																					
○ろく屋根用 (○縦型・横型)	配管室屋上ドレン (2箇所)																																																																																																																					
○バルコニー用																																																																																																																						
○バルコニー中継用																																																																																																																						
種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																																																																																					
8	シーリング [3.7.2~8] [表3.7.1]	<p>シーリング改修工法の種類 [表3.1.2] [3.7.2~8] [表3.7.1]</p> <p>シーリング ○シーリング充てん工法 ・シーリング再充てん工法 ・拡張シーリング再充てん工法 ・ブリッジ工法 ポンドブローカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類 (記号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防水押え水切り</td> <td>MS-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所 ※図示による 打継目地 シーリング材の目付寸法 ※改修標準仕様書3.7.3(a)(1)~(3)による 接着性試験 ※簡易接着性試験 ※引張接着性試験</p> <p>この材質 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ルーフトレンドレン</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ろく屋根用 (○縦型・横型)</td> <td>配管室屋上ドレン (2箇所)</td> </tr> <tr> <td>○バルコニー用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○バルコニー中継用</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>この受け金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※改修標準仕様書表3.8.2により、溶融亜鉛めっきを行ったもの</p> <p>多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 鋼管製といの防露巻き ・適用する (工法： ※標準仕様書表13.5.4による) ・適用しない</p> <p>既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ※図示 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による たてどい受金物の取付け ※図示</p> <p>アルミニウム製壁木 [表3.9.1] [3.9.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)</th> </tr> </thead> </table>	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)	防水押え水切り	MS-2	種別	施工箇所	○ろく屋根用 (○縦型・横型)	配管室屋上ドレン (2箇所)	○バルコニー用		○バルコニー中継用		種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																																																																						
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																																																																																					
防水押え水切り	MS-2																																																																																																																					
種別	施工箇所																																																																																																																					
○ろく屋根用 (○縦型・横型)	配管室屋上ドレン (2箇所)																																																																																																																					
○バルコニー用																																																																																																																						
○バルコニー中継用																																																																																																																						
種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																																																																																					
9	アルミニウム製壁木 [3.9.2.3]	<p>アルミニウム製壁木 [表3.9.1] [3.9.2.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)</th> </tr> </thead> </table>	種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																																																																																		
種類	オープン形式 (・押出250形・押出300形・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式・シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※2.0mm・) mm 表面処理 種類 () 種 皮膜等の種類 (※改修標準仕様書表5.2.2による) 着色 (・アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)																																																																																																																					



岩崎構造設計事務所

代表 岩崎 浩

一級建築士事務所登録 第03-872号 米子市博町1丁目8番地
一級建築士大臣登録 第183698号 電話 0859(22)7911

設計年月日 R6.3

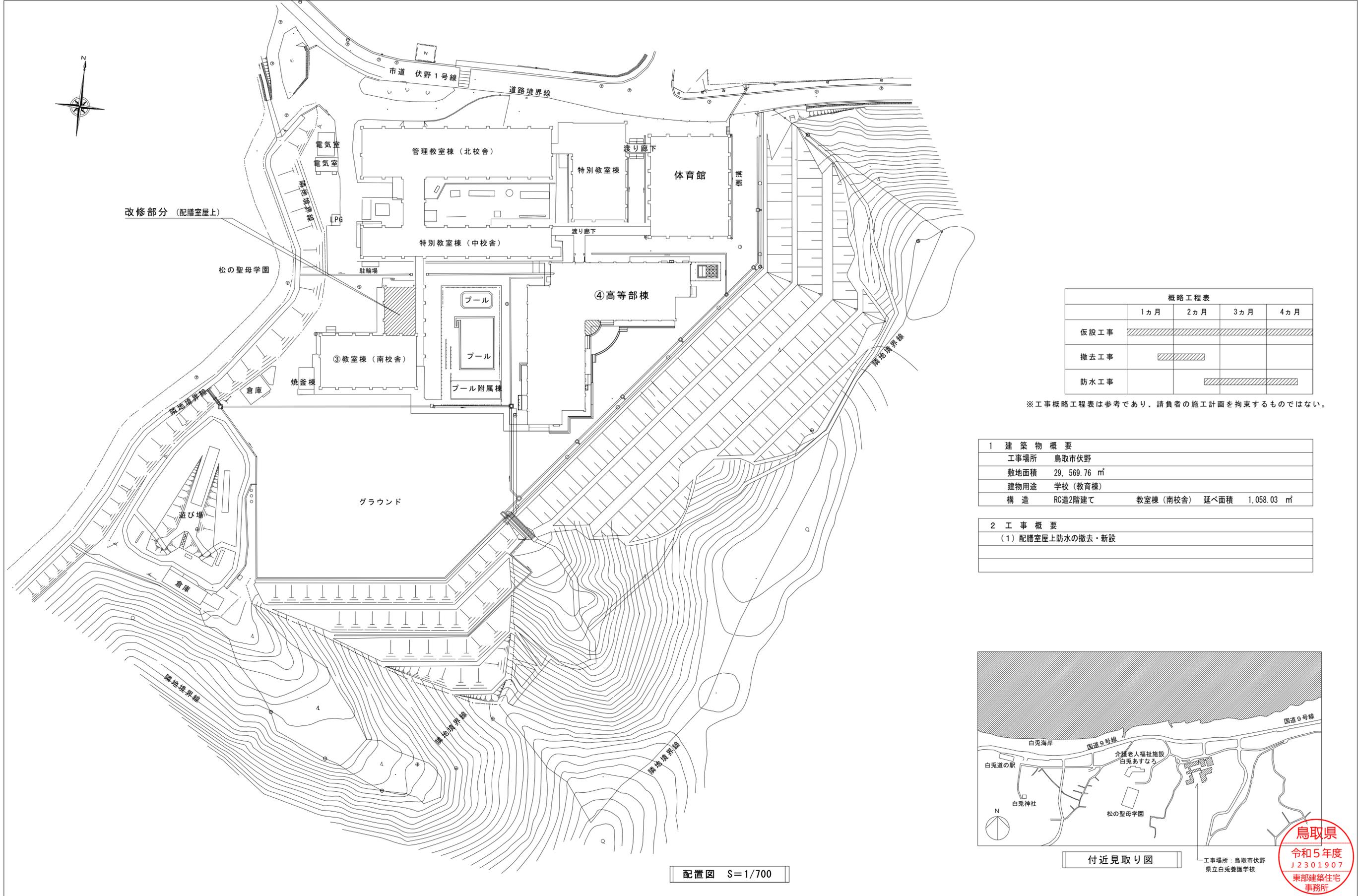


工事名称 県立白兔養護学校教室棟配管室屋上防水改修工事

設計番号

改修特記仕様書2

縮尺 図面番号 A-2



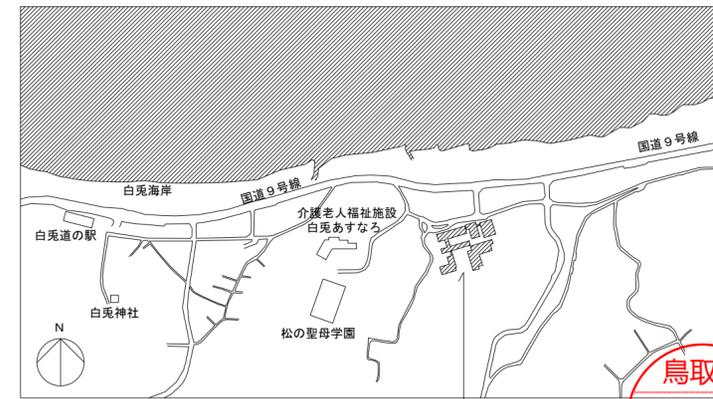
	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月
仮設工事	[Hatched area]			
撤去工事	[Hatched area]	[Hatched area]		
防水工事		[Hatched area]	[Hatched area]	[Hatched area]

※工事概略工程表は参考であり、請負者の施工計画を拘束するものではない。

1 建築物概要	
工事場所	鳥取市伏野
敷地面積	29,569.76 m ²
建物用途	学校 (教育棟)
構造	RC造2階建て
教室棟 (南校舎) 延べ面積	1,058.03 m ²

2 工事概要	
(1) 配膳室屋上防水の撤去・新設	

配置図 S=1/700

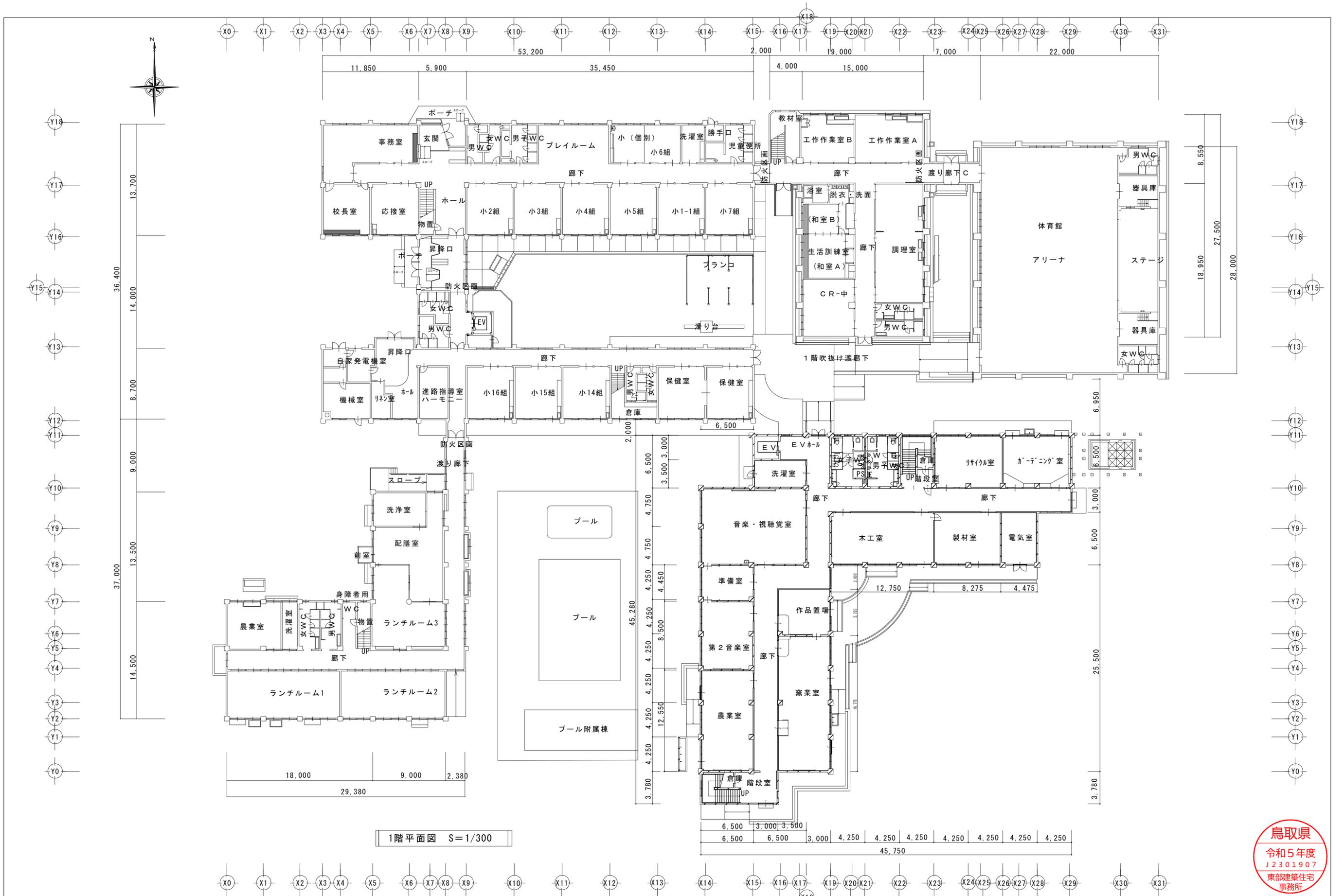


付近見取り図

工事場所：鳥取市伏野
県立白兎養護学校



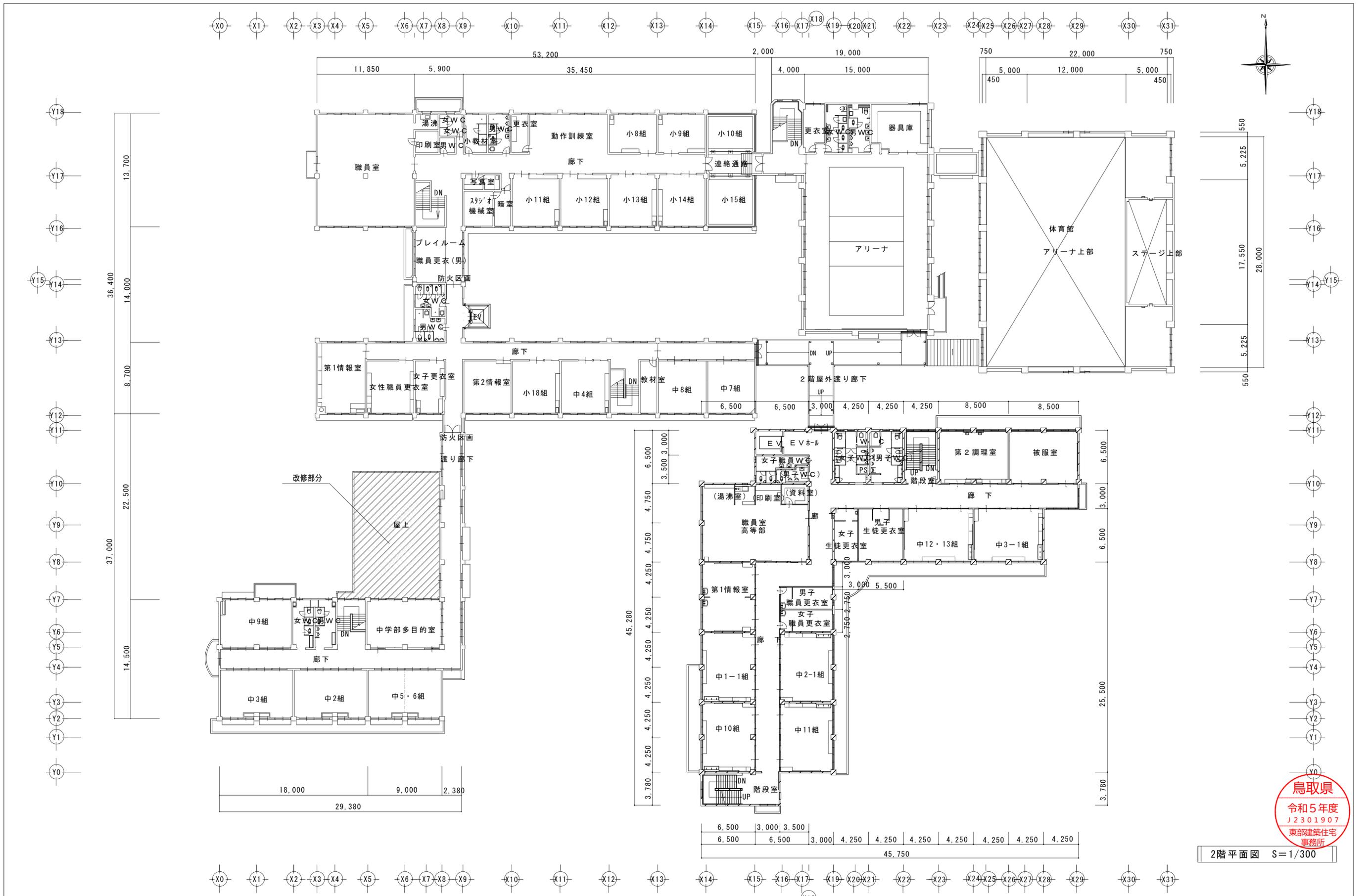
岩崎構造設計事務所	代表 岩崎 浩	一級建築士事務所登録 第03-872号 一級建築士大臣登録 第183698号	米子市博労町1丁目8番地 電話 0859(22)7911	設計年月日 R6.3	設計 岩崎	工事名称 県立白兎養護学校教室棟配膳室屋上防水改修工事	設計番号
						配置図	縮尺 1/700 図面番号 A-3



1階平面図 S=1/300



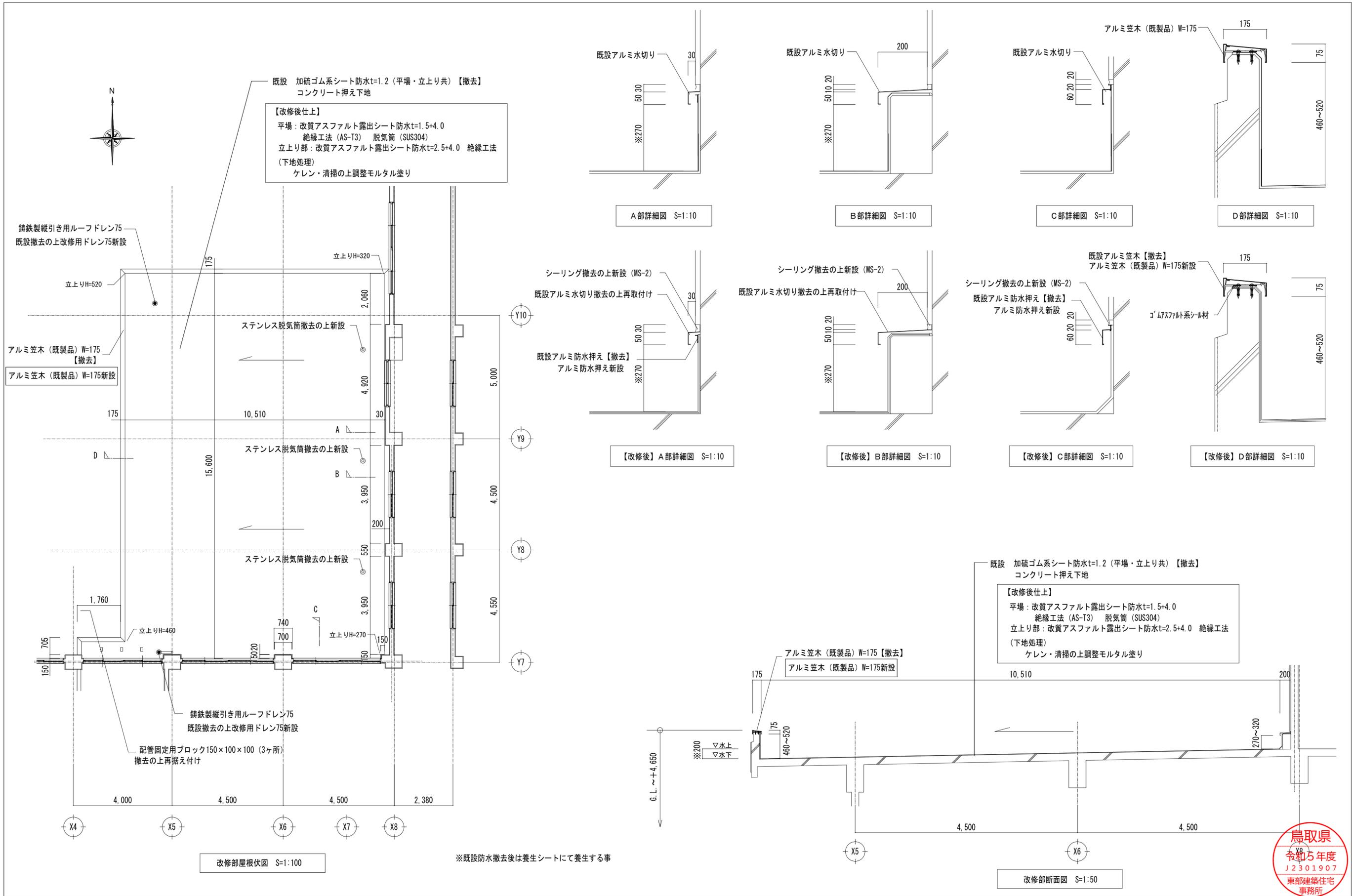
岩崎構造設計事務所	代表 岩崎 浩	一級建築士事務所登録 第03-872号 米子市博労町1丁目8番地 一級建築士大臣登録 第183698号 電話 0859(22)7911	設計年月日 R6.3 設計	工事名称 県立白兔養護学校教室棟配膳室屋上防水改修工事	設計番号
1階平面図				縮尺 1/300	図面番号 A-4



2階平面図 S=1/300



岩崎構造設計事務所	代表 岩崎 浩	一級建築士事務所登録 第03-872号 米子市博労町1丁目8番地 一級建築士大臣登録 第183698号 電話 0859(22)7911	設計年月日 R6.3	設計	工事名称 県立白兔養護学校教室棟配膳室屋上防水改修工事	設計番号	
2階平面図						縮尺 1/300	図面番号 A-5



岩崎構造設計事務所

代表 岩崎 浩

一級建築士事務所登録 第03-872号 米子市博労町1丁目8番地
 一級建築士大臣登録 第183698号 電話 0859(22)7911

設計年月日
 R6.3

設計

工事名称
 県立白兔養護学校教室棟配膳室屋上防水改修工事

設計番号

屋上防水改修図

縮尺
 1/100
 1/50
 1/10

図面番号
 A-6

鳥取県
 令和5年度
 J2301907
 東部建築住宅
 事務所